

1. 科目名 (単位数)	教育心理学 (2 単位)	3. 科目番号	SJMP2110
2. 授業担当教員	長谷川 有香		SJMP2111
4. 授業形態	講義、演習、グループワーク	5. 開講学期	秋期
6. 履修条件・他科目との関係	特になし		
7. 講義概要	本講義では、人間の発達過程および特徴についての心理学の基礎理論を学ぶとともに、発達段階をふまえての主体的な学習を支える指導の在り方やクラス集団形成について学ぶ。また、保育や教育現場で生じるさまざまな現象に対し、その背景を正しく把握し、有効な対処法を見つけ出す力を身につけることを目的に講義を行う。		
8. 学習目標	1. 幼児、児童及び生徒の心身の発達および学習の過程について理解し、説明することができる 2. 発達段階の心理的特性に基づき、主体的な学びを促す指導への応用する視点を持つことができる		
9. アサインメント (宿題) 及びレポート課題	授業中に小課題を実施します。また、授業の後半では、児童・生徒が抱えるさまざまな問題とそれに対する支援について、学生による発表と議論を行います。		
10. 教科書・参考書・教材	【教科書】使用しない 【資料・教材】授業にてプリントを配布します		
11. 成績評価の規準と評定の方法	○成績評価の規準 1. 子どもの発達を踏まえた教育心理学の基本的な知識について理解し、説明できるか。 2. 学んだ知識に基づいて子どもの行動を理解し、教育や保育の現場で応用する力がついたか。 ○評定の方法 1 授業への参加態度 (グループワーク等) 総合点の 30% 2 試験 (小テストまたは期末試験) 総合点の 40% 3 課題 (レポート等) 総合点の 30%		
12. 受講生へのメッセージ	教育心理学を学ぶことで、専門的知識に基づいた教育や指導ができるようになることを目指します。どのように実践につなげられるかを考えながら受講してください。		
13. オフィスアワー	初回授業で指示します。		
14. 授業展開及び授業内容			
講義日程	授業内容	学習課題	
第 1 回	教育心理学とは	事前学習	シラバスを確認する
		事後学習	今後の授業内容について理解し、準備する
第 2 回	記憶の分類	事前学習	自分の覚え方の工夫について書き出す
		事後学習	第 2 回のレジュメを見直して内容を理解する
第 3 回	記憶の理論を活かす	事前学習	効果的な記憶方法について考える
		事後学習	第 3 回のレジュメを見直して内容を理解する
第 4 回	学習のしくみ	事前学習	ほめることの効果について考える
		事後学習	第 4 回のレジュメを見直して内容を理解する
第 5 回	やる気の心理学	事前学習	自分のやる気が出るときを想起し書き出す
		事後学習	第 5 回のレジュメを見直して内容を理解する
第 6 回	教師の及ぼす影響	事前学習	自分の小中学校の時の先生を思い出してその特徴を書き出す
		事後学習	第 6 回のレジュメを見直して内容を理解する
第 7 回	学級という社会	事前学習	自分の小中学校の時のクラスの雰囲気や人間関係について思い出して書き出す
		事後学習	第 7 回のレジュメを見直して内容を理解する
第 8 回	いじめの心理学	事前学習	いじめが発生・拡大する理由を自分なりに考える
		事後学習	第 8 回のレジュメを見直して内容を理解する
第 9 回	発表会の準備	事前学習	発表準備について班で相談しておく
		事後学習	発表の準備を進める
第 10 回	発表会①1 班, 2 班, 3 班	事前学習	発表に該当する部分のプリントを読んでおく
		事後学習	発表資料を見直して内容を理解する
第 11 回	発表会②4 班, 5 班, 6 班	事前学習	発表に該当する部分のプリントを読んでおく
		事後学習	発表資料を見直して内容を理解する
第 12 回	発表会③7 班, 8 班, 9 班	事前学習	発表に該当する部分のプリントを読んでおく
		事後学習	発表資料を見直して内容を理解する
第 13 回	発表会④10 班, 11 班, 12 班	事前学習	発表に該当する部分のプリントを読んでおく
		事後学習	発表資料を見直して内容を理解する
第 14 回	発表会⑤13 班, 14 班, 15 班	事前学習	発表に該当する部分のプリントを読んでおく
		事後学習	発表資料を見直して内容を理解する
第 15 回	これまでのまとめとレポート	事前学習	これまでのレジュメを整理する
		事後学習	これまでの授業で学んだことを、教育の現場でどのように生かせるか考える